



千葉 伸太郎

医療法人愛仁会太田睡眠科学センター／
東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学教室

Phase1 surgery は単独で OSA を根治させる成績は報告されていない。

しかしながら、CPAP など保存治療のサポート、OSA 治療のゴールである睡眠の質向上など、その意義は多岐にわたる。OSA の総合的治療戦略の中でどのように利用すべきか論じたい。